



## 平成20年3月期 第1四半期財務・業績の概況

平成19年7月25日

上場会社名 オリエンタル酵母工業株式会社 上場取引所 東証二部  
 コード番号 2891 URL <http://www.oyc.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内藤 利邦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 森 裕行 TEL(03)3968-1125

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	15,411	△1.1	466	△15.0	498	△16.9	279	△13.9
19年3月期第1四半期	15,576	5.6	548	△12.5	599	△11.2	324	△17.7
19年3月期	61,015	—	2,333	—	2,630	—	1,856	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	8	49	—	—
19年3月期第1四半期	9	85	—	—
19年3月期	56	32	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第1四半期	45,096	25,401	45,096	25,401	55.7	762	11	
19年3月期第1四半期	44,815	24,473	44,815	24,473	54.0	733	92	
19年3月期	47,742	25,291	47,742	25,291	52.4	758	51	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
20年3月期第1四半期	604	△359	△3,312	△3,312	7,363	7,363	7,363	
19年3月期第1四半期	971	△476	△241	△241	6,774	6,774	6,774	
19年3月期	5,474	△947	△615	△615	10,432	10,432	10,432	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	第1四半期末	
(基準日)	円	銭
19年3月期第1四半期	—	—
20年3月期第1四半期	—	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
中間期	30,900	1.3	1,000	3.5	1,080	1.0	600	2.4	18	21
通期	62,000	1.6	2,510	7.6	2,650	0.7	1,470	△20.8	44	61

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期における我が国経済は、輸出関連業界が全般に底堅さを保ち、企業の設備投資も増勢を続け、緩やかな安定成長を続けました。

しかしながら、当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しいものがありました。食品業界におきましては、原材料価格や石油製品の高騰によるコストインフレが依然続きました。また、医薬品業界におきましては、企業の合併や研究部門の海外移転に加え、後発医薬品の医療用への使用促進政策が進み新薬市場の成長が鈍化傾向にあります。

このような状況下で当社グループは、R&D体制の更なる強化や、研究開発・製造・営業が一体となった積極的な販売促進活動を推進し、出荷増を図ってまいりました。

しかしながら、両部門における一部主力製品の売上減に加え、利益面では原材料価格の高騰分をコスト削減施策や価格改定で補填できなかったこと、及びバイオ部門の実験動物用飼料や研究支援事業等の不振により、売上、利益は前年同期を下回りました。

第1四半期の売上高は154億11百万円（前年同期比98.9%）となり、営業利益は4億66百万円（前年同期比85.0%）、経常利益は4億98百万円（前年同期比83.1%）で、四半期純利益は2億79百万円（前年同期比86.1%）となりました。

部門別の概況は以下のとおりであります。

#### （食品部門）

食品部門の売上はイースト・製パン改良剤・バタークリーム類は好調でしたが、マヨネーズ・総菜や商事商品は前年同期を下回りました。食品部門の売上高は116億92百万円（前年同期比99.1%）、営業利益は3億93百万円（前年同期比96.4%）となりました。

#### （バイオ部門）

バイオ部門の売上は生化学・免疫製品や養魚用飼料等は前年同期を上回りましたが、バイオニュートリショナル製品や実験動物用飼料、更には付加価値の高い研究支援事業等が低迷しました。バイオ部門の売上高は37億19百万円（前年同期比98.3%）、営業利益は72百万円（前年同期比51.8%）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは6億4百万円の資金増加、投資活動によるキャッシュ・フローは主として有形固定資産の取得により3億59百万円の資金減少となりました。営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを差し引いたフリーキャッシュ・フローは2億45百万円の資金増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、財務体質改善のため短期借入金を30億70百万円返済いたしました。これに加え、配当金の支払等により33億12百万円の資金減少となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第1四半期末残高は、前連結会計年度末比30億68百万円減少し73億63百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

食品部門では、原材料価格高騰に対するコスト削減施策の更なる促進に加え、主要製品の価格改定の浸透により収益の改善を図ってまいります。また、埼玉工場の生産体制拡充や、開発部門を一部統合し新製品上市の積極的な展開を図ると共に、引き続き総合的な販売活動を推進し売上の伸長を図ってまいります。

バイオ部門では、バイオサイエンス部の新設に伴い従来の長浜生物科学研究所を機構改革し、R&Dと生産体制の強化・充実を図ってまいります。更には、千葉工場の製造ライン新設や関係会社の実験動物用飼育施設の増設等により、ラボラトリーアニマルサイエンス事業の拡充を図ってまいります。こうした生産体制の拡充や業容拡大策と、更なる販促活動の推進により、バイオ部門の売上増と収益改善を目指してまいります。

連結業績予想につきましては、平成19年5月10日に発表いたしました「平成19年3月期決算短信」に記載の業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準等については簡便的な方法を採用しております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

[ 添付資料 ]

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

科 目	期 別	前第1四半期 (平成18年6月30日)	当第1四半期 (平成19年6月30日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成19年3月31日)
		金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
		百万円	百万円	百万円	%	百万円
[ 資 産 の 部 ]						
I 流 動 資 産						
1 現 金 及 び 預 金		6,774	5,465	△1,308		7,434
2 受 取 手 形 及 び 売 掛 金		12,508	13,174	666		13,073
3 有 価 証 券		300	1,998	1,698		2,997
4 た な 卸 資 産		3,984	3,840	△144		3,821
5 繰 延 税 金 資 産		259	268	8		275
6 そ の 他		413	271	△142		299
貸 倒 引 当 金		△25	△24	1		△26
流 動 資 産 合 計		24,214	24,993	779	3.2	27,877
II 固 定 資 産						
1 有 形 固 定 資 産						
(1) 建 物 及 び 構 築 物		6,682	6,567	△114		6,578
(2) 機 械 装 置 及 び 運 搬 具		3,953	3,701	△252		3,716
(3) 土 地		2,591	2,620	28		2,614
(4) 建 設 仮 勘 定		174	619	445		315
(5) そ の 他		668	617	△51		635
有 形 固 定 資 産 合 計		14,070	14,125	55	0.4	13,859
2 無 形 固 定 資 産		1,083	852	△231	△21.3	927
3 投 資 そ の 他 の 資 産						
(1) 投 資 有 価 証 券		4,807	4,155	△652		4,083
(2) 繰 延 税 金 資 産		184	560	375		581
(3) そ の 他		539	455	△84		469
貸 倒 引 当 金		△85	△48	37		△56
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		5,446	5,123	△323	△5.9	5,078
固 定 資 産 合 計		20,601	20,102	△499	△2.4	19,865
資 産 合 計		44,815	45,096	280	0.6	47,742

期 別 科 目	前第1四半期 (平成18年6月30日)	当第1四半期 (平成19年6月30日)	増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成19年3月31日)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
[ 負債の部 ]					
I 流動負債					
1 支払手形及び買掛金	7,830	10,080	2,249		9,486
2 短期借入金	3,614	459	△3,155		3,529
3 未払金	2,260	2,848	587		2,494
4 未払法人税等	197	127	△70		711
5 役員賞与引当金	—	12	12		46
6 その他	1,752	1,457	△294		1,454
流動負債合計	15,656	14,986	△669	△4.3	17,723
II 固定負債					
1 長期借入金	684	574	△109		601
2 長期未払金	24	24	—		24
3 長期預り金	630	676	46		678
4 退職給付引当金	3,163	3,210	47		3,198
5 役員退職慰労引当金	183	221	37		225
固定負債合計	4,686	4,707	21	0.5	4,728
負債合計	20,342	19,694	△648	△3.2	22,451
[ 純資産の部 ]					
I 株主資本					
1 資本金	2,617	2,617	—	—	2,617
2 資本剰余金	1,886	1,886	0	0.0	1,886
3 利益剰余金	18,318	19,734	1,416	7.7	19,652
4 自己株式	△137	△147	△9	6.9	△145
株主資本合計	22,685	24,091	1,406	6.2	24,011
II 評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	1,508	1,019	△488	△32.4	982
2 為替換算調整勘定	3	4	0	28.9	5
評価・換算差額等合計	1,511	1,023	△487	△32.3	987
III 少数株主持分	276	286	9	3.4	292
純資産合計	24,473	25,401	928	3.8	25,291
負債純資産合計	44,815	45,096	280	0.6	47,742

(2) (要約)四半期連結損益計算書

科 目	期 別	増 減		(参考) 前連結会計年度 〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕	
	前第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	当第1四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕	金 額		増減率
	金 額	金 額	金 額	金 額	
	百万円	百万円	百万円	%	
I 売上高	15,576	15,411	△164	△1.1	61,015
II 売上原価	11,972	11,815	△157	△1.3	46,763
売上総利益	3,603	3,596	△6	△0.2	14,251
III 販売費及び一般管理費	3,055	3,130	75	2.5	11,918
営業利益	548	466	△82	△15.0	2,333
IV 営業外収益	67	48	△18	△27.6	390
1 受取利息	1	4	3		14
2 受取配当金	14	12	△1		34
3 持分法による投資利益	17	13	△3		186
4 その他	34	17	△16		154
V 営業外費用	16	16	0	3.6	93
1 支払利息	9	9	0		48
2 その他	7	7	0		45
経常利益	599	498	△101	△16.9	2,630
VI 特別利益	—	—	—	—	601
1 投資有価証券売却益	—	—	—		601
VII 特別損失	33	7	△26	△78.8	148
1 固定資産除却損	33	7	△26		129
2 その他	—	—	—		19
税金等調整前四半期 (当期)純利益	565	491	△74	△13.2	3,083
法人税、住民税及び 事業税	229	201	△27	△12.1	1,287
法人税等調整額	—	—	—	—	△101
少数株主利益	11	9	△2	△17.5	41
四半期(当期)純利益	324	279	△45	△13.9	1,856

(3) (要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当第1四半期(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等 合計		
平成19年3月31日 残高	百万円 2,617	百万円 1,886	百万円 19,652	百万円 △145	百万円 24,011	百万円 982	百万円 5	百万円 987	百万円 292	百万円 25,291
当第1四半期中の変 動額										
剰余金の配当			△197		△197					△197
四半期純利益			279		279					279
自己株式の取得				△2	△2					△2
自己株式の処分		0		0	0					0
株主資本以外の項 目の当第1四半期 中の変動額(純額)						37	△0	36	△6	30
当第1四半期中の変 動額合計	—	0	81	△1	80	37	△0	36	△6	110
平成19年6月30日 残高	2,617	1,886	19,734	△147	24,091	1,019	4	1,023	286	25,401

(参考)連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本					評価・換算差額等			少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等 合計		
平成18年3月31日 残高	百万円 2,617	百万円 1,886	百万円 18,238	百万円 △135	百万円 22,607	百万円 1,557	百万円 4	百万円 1,562	百万円 281	百万円 24,450
連結会計年度中の 変動額										
剰余金の配当(注)			△197		△197					△197
剰余金の配当			△197		△197					△197
役員賞与(注)			△46		△46					△46
当期純利益			1,856		1,856					1,856
自己株式の取得				△13	△13					△13
自己株式の処分		0		3	3					3
株主資本以外の項 目の連結会計年度 中の変動額(純額)						△575	0	△575	10	△564
連結会計年度中の 変動額合計	—	0	1,414	△10	1,404	△575	0	△575	10	840
平成19年3月31日 残高	2,617	1,886	19,652	△145	24,011	982	5	987	292	25,291

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

期 別 科 目	前第1四半期 〔自平成18年4月1日 至平成18年6月30日〕	当第1四半期 〔自平成19年4月1日 至平成19年6月30日〕	(参考) 前連結会計年度 〔自平成18年4月1日 至平成19年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
	百万円	百万円	百万円
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期(当期)純利益	565	491	3,083
減価償却費	468	474	1,973
貸倒引当金の増加額(減少額△)	△12	△9	△41
退職給付引当金の増加額(減少額△)	3	12	37
役員退職慰労引当金の増加額(減少額△)	△54	△3	△13
受取利息及び配当金	△16	△17	△49
支払利息	9	9	48
持分法による投資利益	△17	△13	△186
投資有価証券売却益	—	—	△601
有形固定資産除却損	33	7	129
売上債権の減少額(増加額△)	△141	△101	△677
たな卸資産の減少額(増加額△)	93	△19	257
仕入債務の増加額(減少額△)	475	708	2,390
未払消費税等の増加額(減少額△)	35	△41	63
役員賞与の支払額	△48	—	△48
その他	243	△106	333
小 計	1,638	1,390	6,700
利息及び配当金の受取額	23	24	60
利息の支払額	△9	△10	△47
法人税等の支払額	△681	△798	△1,238
営業活動によるキャッシュ・フロー	971	604	5,474
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	—	△100	—
有価証券の償還による収入	—	—	300
有形固定資産の取得による支出	△455	△249	△1,791
有形固定資産の売却による収入	3	—	11
無形固定資産の取得による支出	△24	△6	△108
投資有価証券の取得による支出	△1	△1	△7
投資有価証券の売却による収入	—	0	661
その他の投資等の増加による支出	△15	△3	△37
その他の投資等の減少による収入	20	2	39
その他	△1	△1	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476	△359	△947
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の増加額(減少額△)	—	△3,070	△85
長期借入金の返済による支出	△27	△27	△109
配当金の支払額	△197	△197	△396
自己株式の売却による収入	0	0	3
自己株式の取得による支出	△3	△2	△13
少数株主への配当金の支払額	△14	△15	△14
財務活動によるキャッシュ・フロー	△241	△3,312	△615
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	0	△0	△0
<b>V 現金及び現金同等物の増加額(減少額△)</b>	252	△3,068	3,910
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	6,521	10,432	6,521
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	6,774	7,363	10,432

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日) (単位：百万円)

	食品部門	バイオ部門	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	11,793	3,782	15,576	—	15,576
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	30	2	32	(32)	—
計	11,824	3,784	15,609	(32)	15,576
営業費用	11,416	3,644	15,060	(32)	15,027
営業利益	408	140	548	—	548

当第1四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日) (単位：百万円)

	食品部門	バイオ部門	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	11,692	3,719	15,411	—	15,411
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	15	1	16	(16)	—
計	11,708	3,720	15,428	(16)	15,411
営業費用	11,314	3,647	14,962	(16)	14,945
営業利益	393	72	466	—	466

(参考)前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) (単位：百万円)

	食品部門	バイオ部門	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	45,536	15,478	61,015	—	61,015
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	120	5	126	(126)	—
計	45,657	15,483	61,141	(126)	61,015
営業費用	44,374	14,433	58,807	(126)	58,681
営業利益	1,283	1,050	2,333	—	2,333

(注) 1. 事業区分の方法

当社企業集団の事業区分は、製品の種類及び販売市場に応じて、食品部門、バイオ部門にセグメンテーションしております。

2. 各事業区分の主要製品

事業区分	主 要 製 品
食 品 部 門	イースト、ドライイースト、フラワーペースト、カスタード、油脂加工品、マヨネーズ・ドレッシング、粉末かんすい、総菜(調理フィリング)、ベーキングパウダー、パン品質改良剤、パン種、発酵風味液、酵母機能利用製品、健康補助食品
バ イ オ 部 門	生化学製品・免疫製品、バイオニュートリショナル(酵母エキス・組織培養用培地)、各種受託業務、実験動物用飼料、実験動物、養魚用飼料、ペットフード、つり餌